

**第4次宮代町総合計画  
後期実行計画(H28～H32)**

平成29年度  
下期進捗状況

## 第4次総合計画後期実行計画 平成29年度下期進捗結果一覧表

事業名	ページ	下期結果	平成29年度下期実施結果	担当
地域交流サロン支援事業	1	完了	地域が運営する地域交流サロンの運営支援 サロンに関わる担い手の育成	健康介護課
地域敬老会支援事業	3	完了	地域敬老会補助金制度などにより、地区・自治会が 開催する敬老会を支援	健康介護課
介護予防・健康づくり活動支援事業	6	完了	介護予防・健康づくりに関するリーダーの養成 みやしろキラキラ体操の普及	健康介護課
防災コミュニティ促進事業	8	完了	防災・防犯マスター講座の開催 デジタル防災行政無線の整備	町民生活課
市民、活動、地域資源の縁結び事業	10	完了	市民活動情報の収集とPR。やりたいゾウ登録者の 講座等への活用、マッチングの推進	町民生活課
上手に使おう集会所事業	12	完了	集会所、地区・自治会情報を町ホームページで紹介 集会所の拠点化に向けた修繕等の実施	町民生活課
人権尊重平和事業	13	完了	人権教育研修会の実施 男女共同参画セミナーの実施	総務課 教育推進課
宮代型観光推進事業	15	完了	新しい村グリーンツーリズム事業の実施 「つながり作りイベント和e輪e」の開催	産業観光課
宮代町の魅力推進事業	17	完了	冬の自然観察会などの五楽体験イベントを開催 「桜イルミネーション」の実施	町民生活課
市民の活動をつなぐインターネット放送局	19	完了	市民特派員による地域の話の取材とYouTube を活用した動画の発信。動画講座の実施。	総務課
みんなで子育て！こども未来事業	21	完了	子育て応援ウェブサイトの運用。子育て広場の利用 者が企画に参加したイベントの開催。	福祉課
みやしろ定住促進作戦	23	完了	定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」による情報発 信。サイトのリニューアルの検討。	企画財政課
宮代ファーマーズタウン推進事業	27	完了	市民農園開設の補助金制度を周知。認定市民農園 「西原ふるさと農園」の今後の管理について検討。	産業観光課
道仏土地区画整理周辺整備事業	28	一部未完了	道仏土地区画整理事業の支援 春日部久喜線にかかる用地買収の実施	まちづくり建設課
東武動物公園駅西口周辺整備事業	29	一部未完了	中央通り線の用地交渉。中央通り線と県道春日部久 喜線の交差点改良の一部工事に着手。	まちづくり建設課
東武動物公園駅東口周辺整備事業	30	一部未完了	駅前広場整備のため、杉戸町と事業協力について 協定を締結。駅前広場となる用地を取得。	まちづくり建設課
まちなか起業創業支援事業	31	完了	「働く」に関するウェブサイト「宮代で働こっ」の運用 宮代マルシェの開催	産業観光課
障がい者の雇用創出事業	33	完了	障がい者雇用の普及啓発、就労相談。障がい者就 労施設等の業務確保支援。	福祉課
宮代町農業の6次化推進事業	34	完了	宮代町の地域伝統食の発掘 新たな6次化商品の開発にむけた調査・研究	産業観光課
明日の農業担い手支援事業	37	完了	農業担い手塾塾生の受入れと自立支援 町内農業への民間企業、法人等の誘致	産業観光課
宮代町農業生産基盤整備推進事業	40	完了	過度な経費負担を伴わない基盤整備事業の推進に あたる勉強会等を実施するモデル地区を決定。	産業観光課
公共施設再編第2期計画	43	完了	小中学校適正配置の推進にあたっての長寿命化の 検討。借地解消に向けた地権者との交渉	企画財政課 教育推進課

完了=19事業(86%) 一部未完了=3事業(14%) 未完了=0事業

合計22事業

# 地域交流サロン支援事業

健康介護課

## 企画趣旨

地域に住む人たちが気軽に集える場（交流サロン）を地域住民が主体的に運営提供することで、高齢者の閉じこもりを解消します。そこでは多様な活動を展開することで、世代を超えた交流を生み出し、高齢者の元気アップにつなげていきます。

## 平成 29 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

<b>(1) サロン連絡会への参加と課題の集約</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>10月に社協主催のサロン連絡会に参加し、サロン活動が充実するための情報提供として、町が実施する体力測定や介護予防出前講座のPR、進修館が実施するやりたいゾウの紹介を行いました。また、サロンで余興を頼んだ場合の謝礼の取扱いについて意見交換を実施し、活動する上での各サロンの気にかけている部分を互いに話し合い、解消することができました。</li> </ul>	
<b>(2) サロンに関わる担い手の育成</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>現在サロンを運営している方と、これからサロンを始めようとしている方が、ともに楽しく居場所づくりに取り組めるように全3回で、地域交流サロン立ち上げ講座兼フォローアップ講座を社協委託により開催し、およそ30名の方が参加しました。3回を通して、仲間づくりとサロン立ち上げの機運を高めることができました。             <ul style="list-style-type: none"> <li>1回目：埼玉県立大学の講師により、模擬地域懇談会として地元の抱える問題を共有しました。</li> <li>2回目：サロン実践報告として、宮代台の月曜くらぶが活動報告を行いました。</li> <li>3回目：サロン実践者をホストに、ワールドカフェ方式でサロンを取り組む上での課題を出し合いました。</li> </ul> </li> </ul>	
<b>(3) 世代を超えた交流支援</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>10月～12月に日本保健医療大学の学生が各月2名ずつ6名、3月に埼玉県立大学の学生2名が、地域交流サロンへの参加・体験を行い、世代を超えた交流の機会を提供しました。サロン参加者はいつも以上に盛り上がり、高齢者の元気アップに繋げる良い機会となりました。</li> </ul>	

## 主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年） / 平成 29 年度末の実績

○集会所等を活用したサロンの開催 町内 30 か所 / 3 か所立ち上げ、合計 23 か所（平成 29 年度末）

## 後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		H31		H32				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
支援内容の見直し	健康介護課	→												
実施団体による意見交換会の開催	健康介護課	→												
サロン運営のキーマン育成	健康介護課	→												

## 平成 30 年度 上半期の実施予定

<b>(1) 社協主催サロン連絡会への参加と課題の把握</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>5月のサロン連絡会に参加し、地域主体で開催する18か所の各サロンの運営状況、課題を、意見交換を通して把握していきます。また、サロン活動の充実が図られるよう、情報提供を行います。</li> </ul>	
<b>(2) 地域交流サロン支援事業補助金の見直し</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域主体のサロンの多くは自治会単位で開催しており、地域住民以外の参加が制限されているところが多いです。地域住民以外の方が参加できるサロンを増やすため、補助金の見直しを行います。</li> </ul>	
<b>(3) サロンに関わる担い手の育成</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>社協が主催するボランティアサンクスフェアに参加し、アクティブシニアの社会参加を目的とした縁じょいライフ事業をPRし、担い手の育成に努めます。</li> </ul>	
<b>(4) 世代を超えた交流支援</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>昨年度に引き続き、学生の実習や近隣保育園との交流等、若い世代との交流がもたらす精神的な充実を得られる機会として、世代間交流の機会を提供できるよう支援していきます。</li> </ul>	




検索

ホーム

宮代町トップページ

暮らしの情報

暮らしの案内や手続きなど

行政情報

町の概要や取り組みなど

施設情報

施設の位置、案内など

観光・イベント

観光・歴史・イベントなど

事業者の方へ

入札、企業支援など

[トップ](#) [暮らしの情報](#) [医療・健康・福祉](#) [地域交流サロン](#)

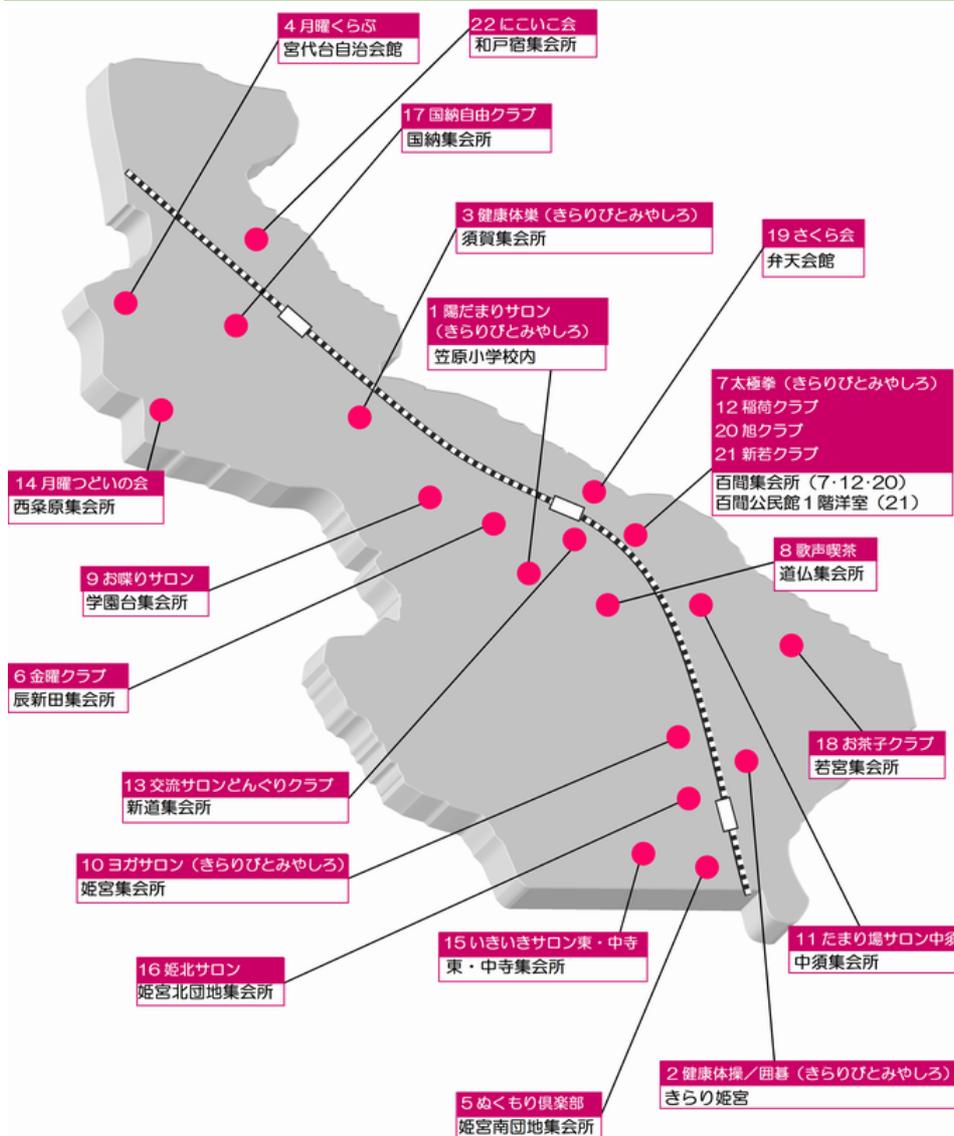
## 地域交流サロン活動状況

[2017年9月4日] ID:5722

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



## 地域交流サロン活動マップ



※各サロンの詳細ページは、右下にあるサロン名を選んでください。地図と一覧表と活動状況(右欄)のサロン番号は合わせていますので、参考にご覧ください。

※サロンマップや各サロンの紹介をまとめた「地域交流サロンハンドブック」のデータもあります。活動日一覧の下にありますのダウンロードしてご利用ください。

★毎日開催しているサロン・・・[1. 陽だまりサロン\(笠原小学校\)](#)

企画趣旨

参加しやすい地域単位での敬老会の開催へと移行を進めながら、地域主体で継続できる敬老会にしていきます。元気な高齢者が活躍でき、働き盛りや子育て世代、子どもたちを巻き込んだ幅広い世代交流で、地域コミュニティの醸成を図ります。

平成 29 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

- (1) 開催に向けた相談及び運営支援**
- ・地域敬老会の開催地区に対し、備品貸し出しや催し物の情報提供を行いました。また、運営を支援するため、地域敬老会運営補助金を交付しました。
- (2) アンケートの実施、課題の検討及び見直し**
- ・実施地区、未実施地区を含め、2月にアンケート調査を実施し、意見を収集し課題を確認しました。
- (3) 地域敬老会開催地区促進のPR**
- ・地域敬老会の開催案内及び、当日の様子を広報みやしろ及び町ホームページに掲載し、PRしました。また、地区連絡会で各自治会に呼びかけ、自治会から投稿された記事及び写真も町ホームページに掲載しました。
  - ・地域敬老会の当日の様子を記録し、スライドショーにしたものを2月の地区連絡会にて上映し、未開催地区に対して活動内容をPRしました。

主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年）/平成 29 年度末の実績

○全地区（78 地区）で敬老事業を実施/67 地区で実施（平成 29 年度末）

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度											
		H28		H29		H30		H31		H32			
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下		
支援内容の見直し	健康介護課	→											
地域敬老会の運営支援	健康介護課	→											

平成 30 年度 上半期の実施予定

- (1) 敬老会支援の見直し**
- ・高齢者の方が参加しやすい地域敬老会となるように、平成 29 年度に実施したアンケートの結果や意見から課題を検証し、支援方法を検討します。
- (2) 運営の支援**
- ・敬老会の運営を支援するために補助金の交付を行います。また、実施に関する相談や催し物の情報提供を行います。
- (3) 開催促進のためのPR**
- ・広報みやしろ及び町のホームページを利用し、地域敬老会の様子の記事や写真を掲載します。また、地域敬老会の様子を更にわかりやすく伝えるために、昨年度の地域敬老会の様子を記録したCD-ROMの貸し出しを行います。




検索

[ホーム](#)

宮代町トップページ

[暮らしの情報](#)

暮らしの案内や手続きなど

[行政情報](#)

町の概要や取り組みなど

[施設情報](#)

施設の位置、案内など

[観光・イベント](#)

観光・歴史・イベントなど

[事業者の方へ](#)

入札、企業支援など

[トップ](#)

## 地域でお祝い「敬老会」

[2017年10月6日] ID:7183

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



### 心温まる手作り敬老会の紹介です。

9月から 町内各地域で「敬老会」が開催されています。

自治会の皆さんによる特色ある「手作りの敬老会」の様子を一部ですが、ご紹介いたします。



美しい歌声に ついうっとり



気分はハワイアン♪



皆さ～ん！こっち向いて  
はい！チーズ！



おじいちゃん、おばあちゃんの似顔絵が  
とっても可愛いです



日ごろのお礼を込めて子供たちから



もらって嬉しい♪  
首飾りのプレゼント



ショーの出演は・・・  
地域のアイドルたち



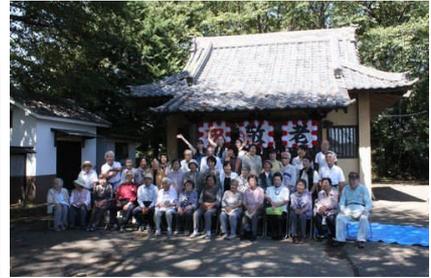
皆さん、とても顔色も良く、お元気そうですね！ あら、不思議！マジックショー  
種も仕掛けもございません！



生演奏に合わせ 大きな声で大合唱



青空の下でコンサート  
風によってメロディが聞こえます



お天気も良く  
最高の思い出となりました



子供たちが楽しく踊ってエール  
元気を送ります



三味線と鼓の音が心に染みます



決めポーズ！決まったね  
カッコイイ！！

「敬老会」の様子を楽しんでいただけましたか？

「地域敬老会」は、ご近所の皆さんたちと楽しいひとときを過ごすことができる行事であり、  
毎年、各自治会の方々が楽しい企画を考えています。

これから開催する「敬老会」に参加される方はとても楽しみです。

まだ敬老会を開催されていない地域の方、高齢者支援担当へのご相談をお待ちしております。

**お問い合わせ**

宮代町役場健康介護課  
高齢者支援担当

電話：0480-34-1111  
(代表)内線382、383、  
384

ファックス：0480-34-  
3396

電話番号のかけ間違いに  
ご注意ください！

[お問い合わせフォーム](#)

健康介護課高齢者支援  
担当

[お知らせ](#)

[話題](#)

# 介護予防・健康づくり活動支援事業

健康介護課

## 企画趣旨

地域が主体的に行う介護予防・健康づくりに資する活動を支援し、多くの町民の介護予防・健康づくり活動を促進します。

## 平成 29 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

<p><b>(1)介護予防・健康づくりに関するリーダーの養成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護予防リーダーステップアップ勉強会を12月に開催し、参加者36名のスキルアップを図ることができました。また、自主活動グループに対し、出前講座として健康運動指導士を派遣できることをPRし、10月～3月にかけて5回の派遣に繋がりました。</li> </ul> <p><b>(2)みやしろキラキラ体操の普及</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>みやしろキラキラ体操DVD・CDを自主グループ2団体に貸し出しました。また、町主催の介護予防教室で200名、出前講座で11名に指導し普及に努めました。町民体育祭においては、スポーツ推進委員によるみやしろキラキラ体操デモンストレーションを行いました。</li> </ul> <p>※参加者数は実人数</p>
---

## 主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年）/平成 29 年度末の実績

○健康づくり活動団体 20 団体/16 団体

○介護予防リーダーの養成確保 120 人/116 人

○全ての活動団体においてみやしろキラキラ体操実施 9 団体/16 団体中

## 後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		H31		H32				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
介護予防効果の検証と結果の公表	健康介護課	→												
介護予防リーダー養成講座の実施、自主グループへの講師派遣など	健康介護課	→												
みやしろキラキラ体操の普及(イベントなどでの活用)	健康介護課 関係課	→												

## 平成 30 年度 上半期の実施予定

<p><b>(1)介護予防・健康づくりに関するリーダーの養成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護予防リーダー養成講座および、ステップアップ勉強会の開催をし、新たに介護予防に取り組む人材の育成や、技術の向上に努めます。また、地域交流サロンの見学会をメニューに加え、介護予防リーダーと地域の結びつきを強化します。</li> <li>引き続き、自主活動グループに対し、出前講座として健康運動指導士を派遣できることをPRし、地域での介護予防活動を支援します。</li> </ul> <p><b>(2)みやしろキラキラ体操の普及</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>みやしろキラキラ体操DVD・CDの貸し出しについて引き続きPRします。</li> <li>町主催の介護予防教室で引き続き指導を行うほか、出前講座のPRを行います。</li> </ul>
---



検索

ホーム

宮代町トップページ

暮らしの情報

暮らしの案内や手続きなど

行政情報

町の概要や取り組みなど

施設情報

施設の位置、案内など

観光・イベント

観光・歴史・イベントなど

事業者の方へ

入札、企業支援など

[トップ](#)

[暮らしの情報](#)

[医療・健康・福祉](#)

[健康づくり](#)

## 介護予防リーダーが活躍しています

[2018年1月4日] ID:911

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



### 介護予防リーダーが活躍しています

宮代町では平成24年度から、地域で介護予防を推進する人材として介護予防リーダーを育成しています。

平成29年度までに116人の方を認定しました。

平成29年度の講座等の実績は

6月6日 介護予防リーダーステップアップ勉強会 38名参加

6月29日～8月31日 介護予防リーダー養成講座 15名参加

12月14日 介護予防リーダーステップアップ勉強会 36名参加



12月開催のステップアップ勉強会の様子です。タオルを使用した体操を学びました。参加したみなさんは、地域の活動にどのように運動を取り入れたらよいか、イメージしながら取り組んでいました。

介護予防には「運動・栄養・お口の健康」に加え、「人と人との交流」が大切と言われています。

介護予防リーダーの方々には、地域のサロンや健康づくり団体において介護予防に取り組んでいただくなかで、運動のみならず、地域で集う楽しさも広めていただいています。

介護予防リーダーの方が活動している団体の詳細をご覧になりたい方は、添付ファイルをダウンロードしてください。平成29年12月調査において回答いただいた団体を掲載しています。

活動団体調査データを下記からダウンロードできます



(ファイル名:29ri-da-.pdf サイズ:89.72KB)

平成29年12月調査に回答いただいた団体を掲載しています。

お問い合わせ

宮代町役場健康介護課  
高齢者支援担当

電話: 0480-34-1111  
(代表)内線382、383、384

ファックス: 0480-34-3396

電話番号のかけ間違いにご注意ください！

[お問い合わせフォーム](#)

# 防災コミュニティ促進事業

町民生活課

## 企画趣旨

防災に関する自助、共助の取り組みを進めることで、地区内のコミュニケーションを円滑にし、各地区の防災力を高めていきます。また、周辺地区や消防団等との連携も強めていきます。

## 平成 29 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

<b>(1) 防災・防犯マスター講座の開催</b>	
・ 防災・防犯力の向上を目指し、上半期に続き残り 3 回の講座を実施しました。	
第 4 回：宮代町地域防災訓練 参加者数 14 名	
第 5 回：「犯罪の発生傾向と対策について」、「命を守る予防対策」 参加者数 15 名	
第 6 回：「住まいの防犯対策について」、「防犯パトロールについて」、「修了式」参加者数 15 名	
<b>(2) 自主防災活動に対する支援(組織の活動に対する経費補助)</b>	
・ 防災資機材（リヤカー、トランシーバー等）13 地区、防災コミュニティ拠点(集会所等)機能整備 5 地区、地区防災訓練（炊き出し訓練用材料等）33 地区、防災研修（AED）2 地区	
<b>(3) 地域防災訓練(須賀小学校)の開催</b>	
・ 10 月 15 日に実行委員会方式による地域防災訓練 参加者数 778 名	
※雨天のため、屋内（体育館）で実施	
実施内容：応急手当訓練、要援護者疑似体験、炊出し訓練等	
<b>(4) デジタル防災行政無線の整備、防災関連団体との連携強化</b>	
・ 防災情報システムについての職員研修会を開催し、操作方法を習得しました。	
・ 防災・防犯等に関する情報を登録制メール、テレ玉データ放送等を通じて随時発信しました。	
・ 災害時の情報収集のため、消防団と移動系防災行政無線を使った定期通信訓練を実施しました。	

## 主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年）/平成 29 年度末の実績

○自主防災組織率 100% /100%   ○活動実績 90%以上（年間）/94%   ○地域拠点整備への取組実績 10 地区（累計）/8 地区   ○防災・防犯マスター修了者 30 人以上（累計）/26 人

## 後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
地区連絡会での情報交換、防災訓練や研修会の合同開催	自主防災会 町民生活課	→									
防災・防犯マスター講座の実施、宮代町安心安全まちづくり推進事業補助金による助成	町民生活課	→									
デジタル防災行政無線の整備	町民生活課	→									

## 平成 30 年度 上半期の実施予定

<b>(1) 防災・防犯マスター講座の開催</b>	
・ 防災・防犯力の向上を目指し、防災と防犯の基礎知識を学ぶ講座を開催します。 （全 6 回のうち 3 回）	
<b>(2) 自主防災活動に対する支援(組織の活動に対する経費補助)</b>	
・ 昨年度に引き続き、防災資機材、防災コミュニティ拠点(集会所等)機能整備、地区防災訓練、防災研修等の経費に対する支援を実施します。	
・ 防災士資格取得制度及び安心安全まちづくり講座指導員派遣制度を新設します。	
<b>(3) 地域防災訓練(百間小学校)の開催準備</b>	
・ 10 月 14 日の開催に向けて自主防災組織やさまざまな団体からなる実行委員会を立ち上げるとともに、対象となる地区に対して地区説明会を開催します。	
<b>(4) 防災ポータルサイトの運用、防災関連団体との連携強化</b>	
・ 防災行政無線デジタル化整備工事の完了に伴い防災ポータルサイトの運用開始について広報等を通じて周知します。また、移動系防災行政無線を活用し、消防団等との連携強化を図ります。	



検索

ホーム

宮代町トップページ

暮らしの情報

暮らしの案内や手続きなど

行政情報

町の概要や取り組みなど

施設情報

施設の位置、案内など

観光・イベント

観光・歴史・イベントなど

事業者の方へ

入札、企業支援など

[トップ](#) [暮らしの情報](#) [安心・安全](#) [防災](#) [その他防災](#)

## 平成29年度防災・防犯マスター講座を開催しました

[2017年12月19日] ID:7709

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



### 平成29年度防災・防犯マスター講座を開催しました

平成29年8月から12月の5か月間にわたり、平成29年度防災・防犯マスター講座を開催しました。

この講座は、防災・防犯の両分野における住民一人ひとりの力を高め、各自主防災会及び防犯会、さらに町全体の防災・防犯力の向上を目的として実施しました。

「自主防災組織リーダー養成講座」をはじめとする、防災・防犯両分野の知識と経験をお持ちの多彩な講師の方々から、毎回熱心な講義や実演がありました。

参加者の方は、講座の参加回数を重ねていくうちに、自然に会話が生まれ、お互い打ち解けられ、お住まいの地域のお話などの情報交換をされている様子が見受けられました。

修了式では、新井町長から防災・防犯マスター認定証が授与され、今年度新たに16名のマスターが誕生しました。

ある参加者からは「防災は全ての人のため、そして協力がなければいけないと思いました。防犯とは犯罪をさせない心構えも大事だということがわかりました。」というお話をいただきました。また、「講座で学んだ知識を今後の自分の生活・地域の活動に活かしていきたい」というお声を多数いただきました。

来年度も引き続き講座を開催しますので、ぜひご参加をお待ちしております。



#### お問い合わせ

宮代町役場町民生活課生活安全担当

電話: 0480-34-1111  
(代表)内線276、277、278

ファックス: 0480-34-1093

電話番号のかけ間違いにご注意ください! \_\_\_\_\_

## 市民、活動、地域資源の縁結び事業

町民生活課

### 企画趣旨

活動の創出や拡充に取り組みやすい支援策の創設と運用を進修館で行います。これにより、市民活動が活発に展開される風土を創り出します。

### 平成 29 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

- (1) まちづくりネットワーク「やりたいゾウ」登録者からの情報の収集**  
 ・窓口業務を通して、やりたいゾウ登録者から市民活動に関する情報を収集しました。
- (2) 収集した市民活動情報の整理・共有化**  
 ・収集した情報をもとに登録者団体をカテゴリー（情報の分類化）ごとに整理し、進修館内の掲示等で公開しました。
- (3) やりたいゾウ登録者・市民活動団体のマッチングの推進**  
 ・日本工業大学情報工学科およびみやしろおひな祭り実行委員会（登録者）をマッチングし、イベント特設サイト（期間限定）を開設しました。  
 ・みつば通信（年 4 回発行）での活動紹介を行う他、登録者情報の館内掲示、地区・自治会長の会議の場での登録制度の紹介を行いました。
- (4) やりたいゾウ登録者同士の情報交換・交流**  
 ・やりたいゾウ登録者同士の交流や活動の PR の場である「進修館まつり（四季の丘まつり）」を 3 月 10 日に開催し、また、開催に向けた準備会を実施し、登録者同士の情報交換を引き続き行いました。

主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年）／平成 29 年度末の実績  
 ○マッチング件数 20 件（年間）／35 件

### 後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
市民活動情報の収集と共有化	町民生活課 進修館	—————▶									
市民活動のマッチング	町民生活課 進修館	—————▶									

### 平成 30 年度 上半期の実施予定

- (1) まちづくりネットワーク「やりたいゾウ」登録者からの情報の収集**  
 ・窓口業務を通して、やりたいゾウ登録者等から市民活動に関する情報を収集します。
- (2) 収集した市民活動情報の整理・共有化**  
 ・カテゴリー（情報の分類化）ごとに整理した情報を、進修館のホームページにて公開できるよう整備します。
- (3) やりたいゾウ登録者・市民活動団体のマッチングの推進**  
 ・日本工業大学などの地域資源を活用し、やりたいゾウ登録者とのマッチングを推進します。  
 ・広報誌等を活用し、進修館で実施している講座等の受講団体等が、地域で活躍できるような支援をします。
- (4) やりたいゾウ登録者同士の情報交換・交流**  
 ・やりたいゾウ登録者同士の交流や活動の PR の場である「進修館まつり（四季の丘まつり）」を 10 月または 3 月に開催するための準備会を行います。

HOME

進修館について

事業内容

施設案内

ご利用のご案内

■ 「やりたいゾウ」 団体登録者一覧

[\[「やりたいゾウ」とは\]](#) [\[「やりたいゾウ」への登録方法\]](#) [\[「やりたいゾウ」登録者情報\]](#)

「やりたいゾウ」～団体登録者～

「やりたいゾウ」に登録されている団体の一覧（1ページ目）です。

※ 複数ページある場合は、下の数字ボタンを押すことでページ移動することができます。

1 2 3

[個人] [団体] [自治会]

団体登録者一覧



団体 宮代フォークダンス連盟

やりたいゾウ

2017/09/04

世界中の音楽を楽しみながら、健康を保ち仲間づくりに楽しい時間です。コスチュームを見るのも着るのも楽しいです！



団体 宮代町レクリエーション協会

やりたいゾウ

2017/08/28

協会にはフォークダンス連盟、スポーツ吹矢、桜レクリエーションクラブの三団体で構成。各々の団体で、定例会等を行っている。スポーツ吹矢は[こちら](#)で活動を配信しています。



団体 宮代町手をつなぐ親の会

やりたいゾウ

2017/08/12

秋冬春は果実の選定、草刈り、夏はブルーベリーの摘み取り、ジャム工房では四季折々の果実を加工して販売しています。ボランティアで協力していただける方を募集しています。



団体 みやしろおひな祭り実行委員会

やりたいゾウ

2017/08/12

「和の心にふれるおひな祭り」の催しを実施することを通して、日本の良き伝統文化の継承はもとより、世代を超えた交流やまちの賑わいづくりにつながることを目指しています。実行委員会では一緒に活動いただける方を募集しています。



団体 MIYASHIROエコ☆スターズ

やりたいゾウ

2017/07/22

小、中、高校生が中心となって活動をしており、月一回のゴミ拾いを始め、廃材を使ったリサイクル工作など、多くの活動を行っています。



団体 みやしろ大学歩け歩けクラブ

やりたいゾウ

2017/07/22

教育委員会主催の「みやしろ大学」のクラブ活動として歩くことにより健康増進を目指しています。



団体 オレンジリコーダーバンド

やりたいゾウ

2017/03/02

子育てと仕事を両立しながら音楽活動をしているバンドです。主に新しい村で演奏しています。詳しくはFaceBookの[オレンジリコーダーバンド](#)をご覧ください。



団体 いけばなサークル

やりたいゾウ

2017/02/22

月に1～2回のいけばなのお稽古をしています。



宮代町公式ホームページ



人と自然が  
やさしく輝くまち  
埼玉県宮代町

進修館リンク集

町内にある公共機関や宮代町に関わる団体等のリンク集です。

## 上手に使おう集会所事業

町民生活課

### 企画趣旨

集会所の利活用を後押しすることで、地域の中で顔の見える人と人のつながりを形成し、地域コミュニティの活性化を目指します。

### 平成 29 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

#### (1) 集会所情報の共有化

・集会所の活用事例や先進的な取り組みについて、多くの地区・自治会で情報を共有できるよう、地区連絡会にて情報提供しました。(敬老会実施事例報告 32 件)

#### (2) 集会所の有効活用の促進

・やりたいゾウ登録者と市民活動団体とのマッチングに向け、区長・自治会長を対象とした地区連絡会等において要望を確認しました。

#### (3) 集会所の拠点化に向けた支援

・地域コミュニティや防災の拠点として集会所が安全に使用できるように、修繕等のための支援として集会所整備事業補助金の交付を行いました。(6 集会所：1,496,000 円※屋根塗装工事、便所改修工事など)

### 主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年）/平成 29 年度末の実績

○集会所等を活用したマッチング事業数 5 事業（年間） /7 事業

### 後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
地域情報共有化に向けた支援	町民生活課 進修館	▶									
地域と市民団体の活動のマッチング	町民生活課 進修館	▶									
集会所の拠点化に向けた支援	町民生活課	▶									
市民団体や、やりたいゾウ登録者等を集会所へ派遣	町民生活課 進修館	▶									

### 平成 30 年度 上半期の実施予定

#### (1) 集会所情報の共有化

・宮代町における集会所の活用事例や先進的な取り組み（地域敬老会・地域交流サロンなど）について、多くの地区・自治会で情報を共有できるよう、地区連絡会等の機会を通じて、区長・自治会長へ引き続き情報提供します。

#### (2) 集会所の有効活用の促進

・集会所をイベント等で活用しやすくするために、区長会や地区連絡会において備品貸出の周知を行います。

#### (3) 集会所の拠点化に向けた支援

・地域コミュニティや防災の拠点として集会所が安全に使用できるように、修繕等のための支援として集会所整備事業補助金の交付を行います。






検索

[ホーム](#)

宮代町トップページ

[暮らしの情報](#)

暮らしの案内や手続きなど

[行政情報](#)

町の概要や取り組みなど

[施設情報](#)

施設の位置、案内など

[観光・イベント](#)

観光・歴史・イベントなど

[事業者の方へ](#)

入札、企業支援など

[トップ](#) [暮らしの情報](#) [文化・スポーツ・まちづくり](#) [男女共同参画](#)

## 男女共同参画セミナーを開催しました

[2018年1月25日] ID:7957

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



### テーマ「主夫になってはじめてわかった主婦のこと」

1月20日(土)、進修館小ホールにおいて「主夫になってはじめてわかった主婦のこと」をテーマにセミナーを開催しました。

講師は、主夫芸人、家政アドバイザーの中村シュフさんです。中村さんは、大学で家政学を学び、お笑い芸人として活躍後、結婚を機に「専業主夫」となり、現在、2人の子どものパパであります。

セミナーでは、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」というような意識である性別役割分担意識について考えてみようという男女共同参画社会推進会議のメンバーが企画し、実現したものです。

#### ◆主婦とは日々の生活をデザインする「デザイナーである」

中村さんは、「主婦」は家事をする人、家事をしなければならない人というマイナスなイメージではなく、すべての家事を取り仕切る権利である主婦権を持っている人であり、日々の生活をデザインする権利を持つ「デザイナー」であるといいます。



#### 家事は「笑顔から地球防衛まで」

家事の範囲は、幅広く「料理」「洗濯」「掃除」だけでなく、「育児」「介護」、家族関係が良好に保てる環境づくりから節電やごみの分別などもあります。そのため、「笑顔から地球防衛」までが家事である。

また、家事には「流れ」があり、お手伝いをする際には家事の流れを理解・共有した「ちよい足しお手伝い」が一番良いとお話されました。

中村さんは、性別、および結婚の有無にかかわらず家事を切り盛りする能力を発揮している人＝シュフと定義し、一家に「主婦」は一人だけど、シュフは多数存在でき、家族全員が笑顔になるために、コミュニケーション&コンビネーションで各家庭オリジナルな家事スタイルを築いてほしいと、家政学に基づいたお話を面白く楽しくお話していただきました。



◇参加者の声

## 宮代型観光推進事業

産業観光課

### 企画趣旨

宮代町の立地特性、資源を活かした宮代型の観光事業を展開し、交流人口の増加、町内産業の活性化に結びつけていきます。個々の資源の魅力が多面的な視点から引き出し、組み合わせ、宮代町ならではの事業を展開していきます。

### 平成 29 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

<p><b>(1)新しい村グリーンツーリズム事業の実施（主なもの）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 稲刈り体験の実施（10月） 参加者 736名</li> <li>・ 野菜収穫体験の実施（10月～11月） 参加者 213名</li> <li>・ ハーブ講座、料理講座の実施（10月～3月） 参加者 27名</li> <li>・ 畑で婚活の実施（10月、11月、1月、2月） 参加者 108名</li> <li>・ 絵本で遊ぼう、陶芸講座（10月、11月、12月、2月） 参加者 33名</li> </ul> <p><b>(2)みやしろまるごと観光情報の発信</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「宮代い～ね!」 第14号を発行して、町内の観光情報を発信しました。29,000部。（3月） ※町外へポスティング24,000部。（配布先：春日部市、久喜市、白岡市、杉戸町）</li> </ul> <p><b>(3)「つながり作りイベント和e輪e」の開催</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宮代の人、物、場所を観光資源として、町の内外からの集客を目指す「つながり作りイベント和e輪e」を開催しました。（2月～3月） 27の体験講座を企画し、うち24講座を実施、参加者合計413名。</li> </ul>
--

### 主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年） / 平成 29 年度末の実績

○町外からの観光事業参加者数 年間 10,000 人/およそ 15,000 人(トウゴコフェスティバルを含む)

### 後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
新しい村グリーンツーリズム事業の実施	新しい村	—————▶									
観光プログラム実施主体連絡会の創設	産業観光課	▶—————									
みやしろまるごと観光情報の発信	民間主体 産業観光課	—————▶									

### 平成 30 年度 上半期の実施予定

<p><b>(1)新しい村グリーンツーリズム事業の実施（主なもの）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 田植え体験（5月～6月）</li> <li>・ 稲刈り体験（9月）</li> <li>・ ラベンダー摘み取り体験（6月）</li> <li>・ ブルーベリー摘み取り体験（7月～8月）</li> <li>・ 野菜収穫体験の実施（6月）</li> <li>・ ハーブ講座、料理講座の実施（5月～9月）</li> <li>・ 畑で婚活の実施（6月、8月）</li> </ul> <p><b>(2)みやしろまるごと観光情報の発信</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光プログラムの主な実施主体から、半年間の事業予定情報を収集し、「みやしろまるごと観光カレンダー」として観光情報紙「宮代い～ね!」を発行して情報を発信します。（8月）</li> </ul> <p><b>(3)「つながり作りイベント和e輪e」の開催</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町内の素敵な場所、物、人を結びつけ、宮代町の観光資源を発掘、創造し、町の内外から参加者を募る第5回和e輪eを開催するために、新たな企画づくりに向け実行委員会活動をスタートさせます。</li> </ul>
---



検索

[ホーム](#)  
宮代町トップページ

[暮らしの情報](#)  
暮らしの案内や手続きなど

[行政情報](#)  
町の概要や取り組みなど

[施設情報](#)  
施設の位置、案内など

[観光・イベント](#)  
観光・歴史・イベントなど

[事業者の方へ](#)  
入札、企業支援など

[トップ](#) [行政情報](#) [産業](#) [観光ガイド](#)

## 宮代iLine(い〜ね)!第14号

[2018年3月2日] ID:8172

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



### 春もいっぱい!みやしろのおまつり



- ・ 1面 春の東武動物公園 ■ & 新しい村ハーブ ■ リニューアル
- ・ 2、3面 みやしろまるごと観光カレンダー
- ・ 4面 みやしろ愛され和菓子コレクション

宮代iLine2018年3月号

[宮代iLine2018年3月号 \(ファイル名:iLine\\_vol14\\_HP.pdf サイズ:4.92MB\)](#)

#### お問い合わせ

宮代町役場産業観光課  
商工観光担当  
電話: 0480-34-1111  
(代表)内線265、266  
ファックス: 0480-34-1093

電話番号のかけ間違いに  
ご注意ください!

[お問い合わせフォーム](#)

産業観光課商工観光担当

[お知らせ](#)

## 宮代町の魅力推進事業（里山体験事業）

町民生活課

### 企画趣旨

宮代町の美しい風景や緑豊かな環境を守り、さらに観光資源として活用することで「交流人口」さらには「宮代ファン」を増やしていきます。

### 平成 29 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

#### (1) 里山五楽体験事業の実施

・下記の五楽体験事業を実施し、上半期に続いて宮代町の魅力の発信を行いました。

- 10月28日 トラスト祭／参加者 193名
- 11月19日 里山の恵みでつくろう／参加者 10名
- 12月17日 山崎山クラフトづくり／参加者 20名
- 1月21日 冬の自然観察会／参加者 8名
- 2月18日 冬の生き物を観察しよう／参加者 12名
- 3月18日 春の野草観察会／参加者 35名

#### (2) みやしろ桜応援団

- ・「桜イルミネーション」桜の木オーナーや地域住民の協力のもと、笠原地区・商工会館横の桜 39 本に電飾を設置し、冬の街並みを明るくあたたかく演出しました。
- ・「ふるさとキレイ大会 in 宮代」町内の小中学生を主なメンバーとする「MIYASHIROエコ☆スターズ」と連携し、桜並木周辺の清掃活動を行いました（参加者数 122 名）。

### 主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年）/平成 29 年度末の実績

○里山体験事業参加者数 1,000 人（年間）、町外参加者率 50%以上  
/1,926 人（うち町外参加者 1,260 人 65.4%）

### 後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
里山五楽体験事業	環境保全団体、町民生活課	▶									
みやしろ桜応援団	環境保全団体、町民生活課	▶									

### 平成 30 年度 上半期の実施予定

五楽体験事業として、山崎山自然観察会やツリークライミング、ホテルの観察会といったイベントを行います。また、桜に親しみやすい環境を整え、宮代町の桜のファンを拡大するため、桜の写真コンテストや樹木管理を実施します。

#### (1) 里山五楽体験事業の実施

・五楽体験事業（宮代の豊かな自然環境を体の五感全てを使って楽しんでいただく事業）を月 1 回程度で実施します。

- 4月15日 春の野草観察会「野草の天ぷらを味わい、春を食す」
- 5月20日 山崎山ツリークライミング
- 6月16日・17日 ホテルの夕べ観賞会
- 7月28日 第4回宮代こども昆虫博士検定
- 8月5日 スーパーナイトハイク「夜の生き物観察会」
- 9月16日 秋の野草観察会

#### (2) みやしろ桜応援団

- ・宮代の美しい桜を多くの方に知っていただくため、宮代桜百選（桜の写真コンテスト）を実施します。また、受賞作品を進修館内に掲示したり、ホームページや観光情報紙などに掲載・活用し、宮代の美しい桜をPRします。
- ・桜イルミネーションの実施に向けて、みやしろイルミネーション実行委員会と調整を行います。



検索

[ホーム](#)

宮代町トップページ

[暮らしの情報](#)

暮らしの案内や手続きなど

[行政情報](#)

町の概要や取り組みなど

[施設情報](#)

施設の位置、案内など

[観光・イベント](#)

観光・歴史・イベントなど

[事業者の方へ](#)

入札、企業支援など

[トップ](#) [暮らしの情報](#) [文化・スポーツ・まちづくり](#) [宮代町の魅力推進事業\(里山体験事業\)](#)

## 五楽体験事業 山崎山クラフト体験～クリスマスリース作り～を開催しました

[2017年12月28日] ID:7845

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



### 山崎山でクリスマスリースを作りました

12月17日(日)、山崎山トラスト保全第5号地にて「五楽体験事業」クラフト体験教室を行いました。今回は、クリスマス日前ということで、リース作りです。約20名の方にご参加いただきました。

「山崎山子どもエコクラブ」八木橋代表のもと、山崎山の自然観察を行いながら、クラフトの材料を探しにいきます。柳の枝が風にあおられ、悪戦苦闘しながら手に入れました。



柳やローズマリーを土台にし、丸いリースにしたり、枝を合わせて星形のリースにしたり、みなさん、思い思いの素敵な作品を作りました。



次回は、1月21日(日)9時30分から壁掛け飾りの製作を行います。

みなさん、ぜひご参加ください！

詳細は[こちらのページ\(別ウィンドウで開く\)](#)をご覧ください。

Twitterでも情報発信中！

## 市民の活動をつなぐインターネット放送局

総務課

### 企画趣旨

宮代町内で行われているスポーツ活動や文化活動、学校行事、行政情報、議会情報、商業情報等を動画で発信します。これにより、町内の人には相互刺激、連携、新たな発見を促し、町外の人には町の魅力を知ってもらうことで活性化につなげることを目的とします。

### 平成 29 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

- (1) 町の出来事をお知らせする動画を配信(市民特派員などによる動画の制作・発信)**
- ・町のイベントや地域の出来事(こども議会、里山マルシェ等)、またイベントの告知動画(文化祭、トウゴフエスタ等)などをユーチューブで配信しました。(50本)
  - ・通信員として宮代高校と協力し、学校活動(文化部フェスタに向けて)の情報発信を行いました。(1本)
- (2) 見てもらうための動画の作成**
- ・特派員のスキルアップ目的に、日本工業大学情報工学科大山教授を講師に招き、撮影編集及び情報セキュリティの講座を開催しました。(11月24日)
  - ・イベントの目的を間違いなく発信できるよう、撮影対象の責任者との調整方法などを特派員同士で勉強しました。(月1回)
- (3) 宮代町インターネット放送局の認知度を高める取り組み**
- ・インターネット放送局の認知度を高めるため、庁舎ロビーにモニター等を設置しました。これまでの動画に加え、桜市の告知動画も作成し、同時に流すことでイベントの集客及び放送局のPRを行いました。

### 主な成果目標(平成28年～平成32年)／平成29年度末の実績

- 視聴回数 25,000回(年間) / 20,257回
- 動画配信 50本を維持(年間) / 105本

### 後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
特派員による動画の制作、ウェブサイトを通じた発信	総務課	→									
新たな視聴者の獲得策の検討、実施(随時)	総務課	→		→		→		→		→	
財源確保の取組みの検討	総務課	→									

コンテンツ：情報サービスにおける情報内容  
ウェブサイト：ホームページのこと

### 平成 30 年度 上半期の実施予定

- (1) 町の出来事をお知らせする動画を配信(市民特派員などによる動画の制作・発信)**
- ・町のイベントや地域の出来事、またイベントの告知動画などをユーチューブで配信します。
  - ・地域の情報を充実させるため、日本工業大学及び宮代高校との連携を図ります。
- (2) 見てもらうための動画の作成**
- ・特派員のスキルアップを目的に、引き続き日本工業大学の協力をいただき、撮影編集及び情報セキュリティ等の講座を開催します。
  - ・視聴者の求める作品時間や新たなコンテンツなどの検証を行います。
- (3) 宮代町インターネット放送局の認知度を高める取り組み**
- ・インターネット放送局の認知度を高めるため、庁舎ロビーに設置したモニターの有効活用を検討します。
  - ・放送局動画の視聴が増えるよう、パソコンやスマートフォンでも見る事ができる方法など広く周知するための取組みを検討します。
  - ・町のイベントが事前に周知できるよう、庁舎内の情報の伝達や収集に努めます。
- (4) 特派員の確保に向けた取り組み**
- ・初心者でも取り組めるよう一般向けの動画撮影編集講座を開催し、特派員の確保に努めます。

■ [宮代町インターネット放送局](#)

[\[TOP\]](#) [\[YouTube公式チャンネル\]](#) [\[特派員紹介\]](#) [\[事業概要\]](#)



[宮代町インターネット放送局 YouTube公式チャンネル](#)

新着動画一覧



動画 [古文書に見る人々の暮らし3 弘化3年の水害](#)

宮代町インターネット放送局 2018/04/27

宮代町郷土資料館で  
平成29年度 第4回企画展  
古文書に見る人々の暮らし3「弘化3年（1854）の水害」  
を開催しております。  
約170年前に発生した災害で  
当時の人々の暮らしが古文書から読み取れます。  
開催は平成30年5月6日（日）まで



動画 [げんきっ子の日 こいのぼり作り](#)

宮代町インターネット放送局 2018/04/27

2018年4月23日 げんきっ子の日に「こいのぼり作り」が開催されました。  
場所は子育て支援センターげんきっ子（宮代町国納保育園内）。  
9組の親子が参加しました。



動画 [新しい村体験講座「美人を作るスープ塾」](#)

宮代町インターネット放送局 2018/04/18

平成29年度の最終講座となる7回目は「大根と牡蠣のデトックス・スープ」。  
今回は煮た大根、天日干し切り干し大根、大根おろしのトリプルで  
身体をきれいにしてくれる調理法でスープを作ります。



動画 [親子ふれあいあそび](#)

宮代町インターネット放送局 2018/04/13

2018年3月23日 宮代町子育てひろばにて、  
「親子ふれあいあそび」が開催されました。  
講師は、遊び塾はらっぱの荒牧光子氏（淑徳大学、清和短大 非常勤講師）。  
ギターと語り、またゲームをして親子で楽しみました。



動画 [宮代トウゴフェスティバル vol.3.5](#)

宮代町インターネット放送局 2018/04/11

埼玉県宮代町の進修館にて開催されました  
「宮代トウゴフェスティバル vol.3.5」の様子です。  
子供も大人も楽しめる素敵なイベントですのでどうぞご覧くださいませ。



動画 [宮代の春 満開の桜散策](#)

宮代町インターネット放送局 2018/04/06

宮代町の満開の桜を散策してきました。



市民活動支援  
進修館の支援活動について



進修館の企画・講座  
進修館が主催する企画・講座



イベント・講座 情報  
宮代町関連のイベント・講座



WEB企画・特集  
進修館WEBの企画・特集



進修館情報誌 **みつば**



公式 Facebook  
進修館のニュースを配信



twitter  
@shinsyukan3846

[宮代町公式ホームページ](#)



[進修館リンク集](#)  
町内にある公共機関や宮代町に関わる団体等のリンク集です。

企画趣旨

子育て新施設「宮代町子育てひろば」を拠点に子育ての輪を広げ、地域で子育てを応援する環境をつくります。宮代町の子育て環境を充実させ、町外からの子育て世代流入を図ります。

平成 29 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

- (1)子育て応援ウェブサイト「みやしろで育てよっ」の運用**
- ・特集記事や子育てコラム、フェイスブックなどで、子育て情報やイベント情報を発信しました。  
※10月特集「宝物を見つけに行こう～里山あそび～」、1月特集「絵本で楽しい親子時間を」  
※アクセス数 月平均 3,055 件
- (2)「みやしろで育てよっ」の周知**
- ・子育てひろばイベント時のチラシ配布や、ホームページで「みやしろで育てよっ」を周知しました。
- (3)子育ての輪を広げる取り組み**
- ・フェイスブックやライン@を活用し、子育てに関する情報や子育てに関するイベント情報などを発信しました。(フェイスブックのびのび子育て情報グループ 182 名登録、ライン@159 名登録)
  - ・利用者からの声で、双子の会「ツインズピース」ができ、2ヶ月に1回情報交換などを行っています。
- (4)利用者参加型イベントなどの各種イベント、市民団体などとの連携事業等の開催**
- ・子育てひろば利用者が企画に参加し、利用者が講師となり、筆ペン講座及びパパ講座を行いました。  
筆ペン講座 (11月21日(火) 10名参加)  
パパ講座「クッキーづくり」(2月25日(日) 25名参加)  
三世代交流事業をさわやかクラブ連合会とともに実施しました。  
※門松づくり (12月16日(土) 64名参加) 紙とんぼづくり (3月10日(土) 23名参加)
  - ・保育ボランティアの育成講座を、子育てひろば、げんきっ子、社会福祉協議会と合同で実施しました。  
(2月27日(火) 4名参加)

主な成果目標 (平成 28 年～平成 32 年) /平成 29 年度末の実績

○子育てひろば利用者 25,000 人 (年間) / 33,903 人

○子育て支援センター2か所利用者 10,000 人 (年間) / 6,937 人

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
子育て応援ウェブサイトの制作	福祉課	→									
子育て応援ウェブサイトの運用	福祉課	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
利用者参加型イベントなどの各種イベント、市民団体などとの連携事業、ボランティアの育成講座等の開催	福祉課	→	→	→	→	→	→	→	→	→	

平成 30 年度 上半期の実施予定

- (1)子育て応援ウェブサイト「みやしろで育てよっ」の運用**
- ・特集記事や子育てコラム、フェイスブックなどで、子育て情報やイベント情報を発信します。  
※4月特集「おにぎり持ってでかけよう」、6月特集「テーマ未定」
- (2)「みやしろで育てよっ」の周知**
- ・子育てひろばイベント時のチラシ配布や、ライン@などでウェブサイトの周知を行います。
- (3)子育ての輪を広げる取り組み**
- ・フェイスブックやライン@などを活用し子育て世代のネットワークを作り、子育てひろばでの事業の企画などに関わることができるように情報を発信します。
- (4)利用者参加型イベントなどの各種イベント、市民団体などとの連携事業等の開催**
- ・利用者が企画に参加するイベントや三世代交流事業を実施します。  
※まこも馬づくりなど
  - ・利用者参加型イベントをPRし、イベントの企画者を広く募ります。

# みやしろで育てよう

HOME

こんな時どうする？

制度

施設

子育てマップ

特集

コラム

メニュー閉じる

地元の食材  
旬の味

おいしく食べて

元気に育て



## みやしろ定住促進作戦

企画財政課

### 企画趣旨

町内の住宅団地内では高齢者だけの世帯や高齢者の独居世帯が増えるとともに、空き家、空き部屋も増加傾向にあります。こうした市街地の資源を活用して、子育て、介護が必要なUターン世代、交流イベントで獲得した「宮代ファン」を誘引し定住人口を増やしていきます。

### 平成 29 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

<b>(1) 移住者インタビュー</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮代への移住者のインタビューを深掘りした特集記事「暮らシロ」と、宮代町での住み方を提案する特集記事「宮代暮らし」を制作し、定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」で発信しました。</li> <li>※「暮らシロ」1件『夢を形にできた街』</li> <li>※「宮代暮らし」2件『人との出逢いに癒される暮らし』『みやしろの桜に癒される暮らし』</li> </ul>
<b>(2) みやしろ初めてツアーの実施</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町外からの転入希望者を対象として、町内の公共施設などを案内するツアーを実施しました。</li> <li>※2件（越谷市、川口市）</li> </ul>
<b>(3) 横断的な情報発信</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他課所管の「働く」、「育てる」をテーマとしたウェブサイト「宮代で働こっ」、「みやしろで育てよっ」と連携し、それぞれのサイトの特集記事を「みやしろで暮らそっ」で共有し情報発信しました。</li> <li>・ふるさと納税のお礼状に町PRチラシと「みやしろで暮らそっ」チラシを同封し発送しました。</li> <li>※約 3,300 枚</li> </ul>
<b>(4) 「みやしろで暮らそっ」のリニューアルの検討</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな記事とこれまで蓄積してきた記事との連動性の向上や、スマートフォンでの閲覧のしやすさ、3 駅を中心とした各エリアのPRなどを踏まえたサイトのリニューアル仕様書の検討を行いました。</li> </ul>

### 主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年）／平成 29 年度末の実績

○サイトアクセス数 20 万件（年間） /21.5 万件

○ツアー参加 20 件（年間） /5 件

### 後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		H31		H32				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」の運営、バージョンアップ	サイト運営会社	→												
みやしろ初めてツアーの実施	企画財政課	→												
横断的な情報発信	サイト運営会社 企画財政課	→												

Uターン世代：子育てや親の介護などで故郷に戻ることを考え出す世代

### 平成 30 年度 上半期の実施予定

<b>(1) 定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」による情報発信</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮代への移住者のインタビューを深掘りした特集記事「暮らシロ」と、宮代町での住み方を提案する特集記事「宮代暮らし」を制作し、定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」で発信します。</li> </ul>
<b>(2) みやしろ初めてツアーの実施</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町外からの転入希望者を対象として、町内の公共施設などを案内するツアーを実施します。</li> </ul>
<b>(3) 横断的な情報発信</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他課所管の「働く」、「育てる」をテーマとしたウェブサイト「宮代で働こっ」、「みやしろで育てよっ」と連携し、それぞれのサイトの特集記事を「みやしろで暮らそっ」で共有し情報発信します。</li> <li>・ふるさと納税のお礼状に町をPRするチラシを同封し発送します。</li> <li>・町外からの参加が見込まれるイベントを活用し「みやしろで暮らそっ」をPRします。</li> </ul>
<b>(4) 「みやしろで暮らそっ」のリニューアル</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな記事とこれまで蓄積してきた記事との連動性の向上や、スマートフォンでの閲覧のしやすさ、3 駅を中心とした各エリアのPRなどを踏まえたサイトのリニューアルを実施します。</li> </ul>



暮らし・楽し・みやしろ人



暮トシロ

夢を形にできた街



地元農家の野菜をたっぷり使ったランチプレートや  
素朴なおやつが人気のcafeこかげ。

2017年暮れに開店したばかりのこのカフェは  
子育て真っ最中のママさんが長年の夢を叶えた場所です。

**食の大切さを痛感して**



以前編集の仕事をしていた時、忙しさの中で食事がおろそかになりがちでした。

体調も崩しがちな時に有機野菜の食事をいただく機会があり  
その時、口にした野菜のひとつひとつに体が癒されるのを感じました。

それをきっかけにして飲食関係の仕事に興味を持ち  
カフェへ転職。7年ほど勤務している中で  
いつかは自分のお店を持ちたいなという夢を持つように。

企画趣旨

市民農園やガーデニングの観光資源化を進め、町民はもとより町外からも農に親しむ人口を増やすことで、地域経済の活性化に結びつけるとともに、遊休農地の解消を狙いとします。

平成 29 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

- (1) 認定市民農園開設支援**
  - ・市民農園の補助制度の周知を農業委員や農地利用最適化推進委員に図るとともに、農家組合長会議等でのPRを行いました。
- (2) 市民農園応援フェアの開催**
  - ・地場産農産物の販売促進及び市民農園での作物作りを応援するために、新しい村において「生産者土曜市」を開催し、季節に応じた野菜苗や花苗の販売や必要な資材等の販売を対面販売で行いました。
- (3) 認定市民農園「宮代西原ふるさと農園」の今後の管理運営についての検討**
  - ・NPO法人「菜の国みやしろ」が、高齢化及び人材不足等により3月末を持って解散することとなったため、市民農園用地の今後の管理について調整を行いました。

主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年）/平成 29 年度末の実績

○認定市民農園利用率 80% /100%

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
認定市民農園開設支援	産業観光課	→									
既存認定市民農園の運営支援	産業観光課	→									
応援フェアの開催	新しい村	→									
市民農業大学事業への支援	産業観光課	→									

平成 30 年度 上半期の実施予定

ファーマーズタウン:市民農園やガーデニングなどで土に親しめるまち

- (1) 認定市民農園開設支援**
  - ・市民農園の補助制度の周知を農業委員や農地利用最適化推進委員に図るとともに、農家組合長会議等でのPRを行います。
- (2) 市民農園応援フェアの開催**
  - ・市民農園での作物作りを応援するために、新しい村において「春の苗物市」を開催し、季節に応じた野菜苗の販売や必要な資材等の販売を対面販売で行い、農作業のアドバイスも行います。併せて、認定市民農園のPRを行います。
- (3) 認定市民農園「宮代西原ふるさと農園」の今後の管理運営についての検討**
  - ・NPO法人「菜の国みやしろ」の解散によって閉園した「宮代西原ふるさと農園」の畑について、耕作放棄地とならないように新たな耕作者を確保し、利用権設定等の手続きを行います。

## 道仏土地区画整理周辺整備事業

まちづくり建設課

### 企画趣旨

新たな流入人口の受け皿となる市街地として整備されている道仏土地区画整理地を中心とし周辺道路等を含む事業として整備を行います。なお、各都市計画道路は、道仏土地区画整理地にアクセスし住宅地としての機能を高めるだけでなく、周辺市街地間のアクセスや駅間のネットワークを構成する重要な路線となります。

### 平成 29 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【一部未完了】

<p><b>(1) 土地区画整理事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・換地計画申請を行い、認可を受けた後、換地処分通知を関係権利者あて発送、全地権者に到達したことを確認後、換地処分公告を行い登記簿の表題部の書き換え及び保留地の登記簿作成を行いました。</li> <li>・公共施設管理引継図書作成を行いました。</li> </ul> <p><b>(2) (都) 春日部久喜線 (町道第 12 号線)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下半期においては、軟弱地盤対策工事 (L=327m) を実施いたしました。用地については、平成 29 年度末で 3,096.08 m<sup>2</sup>、取得率は 70.78% となりました。</li> </ul>
---

### 主な成果目標 (平成 28 年～平成 32 年) /平成 29 年度末の実績

○宅地の利用開始 100% /100% (平成 28 年度達成済)

### 後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		H31		H32				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
土地区画整理事業	組合	→												
(都) 春日部久喜線 (町道第 12 号線)	まちづくり建設課	→												
(都) 宮代通り線		→												
(都) 新橋通り線	埼玉県	→												
姫宮落川沿い道路拡幅工事 (区画整理関連)	まちづくり建設課													→
公園整備 2 か所		→												
上下水道管の布設替え		→												

### 平成 30 年度 上半期の実施予定

<p><b>(1) 土地区画整理事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・清算業務を行います。</li> <li>・保留地の所有権移転登記を行います。</li> <li>・国土調査法第 19 条第 5 項申請業務を行います。</li> </ul> <p><b>(2) (都) 春日部久喜線 (町道第 12 号線)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用地買収に係る交渉および軟弱地盤対策工事を継続して行います。</li> </ul>
--

## 東武動物公園駅西口周辺整備事業

まちづくり建設課

### 企画趣旨

東武動物公園駅西口地区では、東武鉄道杉戸工場跡地の土地利用転換にあわせて、土地区画整理事業を実施するとともに、東武動物公園駅西口駅前通り線や中央通り線を整備し、商業の活性化による中心市街地の魅力向上を図ります。

### 平成 29 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【一部未完了】

<p><b>(1) (都) 中央通り線(町道第 91 号線) 整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 用地買収に係る交渉を継続して行いました。(継続中)</li> <li>・ 整備工事に着手しました。(継続中)</li> </ul> <p><b>(2) (都) 東武動物公園駅西口通り線整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (都) 中央通り線と県道春日部久喜線の交差点改良に必要となる権利者との用地交渉を行いました。(継続中)</li> <li>・ 交差点改良の設計に係る関係機関協議を行い、一部工事に着手しました。(継続中)</li> </ul>
---

### 主な成果目標 (平成 28 年～平成 32 年) /平成 29 年度末の実績

○住民意識調査のまちづくり満足度向上：「市街地」について 60%

※平成 31 年度住民意識調査実施予定

### 後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度											
		H28		H29		H30		H31		H32			
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下		
都市計画道路中央通り線の整備	まちづくり建設課	→											
都市計画道路東武動物公園駅西口通り線の整備	まちづくり建設課	→											

### 平成 30 年度 上半期の実施予定

<p><b>(1) (都) 中央通り線(町道第 91 号線) 整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 用地買収に係る交渉を継続して行います。</li> </ul> <p><b>(2) (都) 東武動物公園駅西口通り線整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (都) 中央通り線と県道春日部久喜線の交差点改良に必要となる権利者との用地交渉を継続して行います。</li> <li>・ 設計に係る関係機関協議を行い、平成 31 年度末に完了を目途として事業を進めます。</li> </ul>
---

# 東武動物公園駅東口周辺整備事業

まちづくり建設課

## 企画趣旨

東武動物公園駅東口地区では、地元協議会が主体となって整備エリアや整備手法等の検討を進め、駅前広場の整備や東武動物公園駅東口通り線沿線の商店街の活性化による中心市街地の魅力向上を図ります。また、検討に当たっては、埼玉県（杉戸県土整備事務所）及び杉戸町と連携・協力し、一体的なまちづくりを目指します。

## 平成 29 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【一部未完了】

<p><b>(1) 事業協力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>駅前広場整備のため、杉戸町と事業協力についての協定を締結しました。（平成 29 年 11 月 9 日）</li> </ul> <p><b>(2) 権利者の事業に対する合意形成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>用地交渉を進め、駅前広場となる用地を取得しました。（継続中）</li> <li>物件調査を引き続き実施し、調査結果がまとまり次第、物件調査の結果等について個別の事業説明を随時行いました。（継続中）</li> </ul>
--

## 主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年）／平成 29 年度末の実績

○住民意識調査のまちづくり満足度向上：「市街地」について 60%

※平成 31 年度住民意識調査実施予定

## 後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		H31		H32				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
協議会の開催(用地物件補償・事業手法等の検討)	地元協議会	→												
協議会への参加(権利者の事業に対する合意形成)	まちづくり建設課	→												
事業認可に必要となる調査設計の実施	まちづくり建設課	→												
事業認可手続き	まちづくり建設課			→										
事業実施(用地物件補償)	まちづくり建設課					→								

※平成 33 年度から整備実施

## 平成 30 年度 上半期の実施予定

<p><b>(1) 事業協力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>駅前広場整備及び駅前通り線の整備について、埼玉県、杉戸町と協議を行います。</li> </ul> <p><b>(2) 権利者の事業に対する合意形成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>物件調査の結果や事業の進捗状況等について個別事業説明を随時行い、必要に応じて協議会を開催します。</li> <li>事業に必要となる補助金を確保し、用地交渉を行います。</li> </ul>
--

企画趣旨

宮代マルシェ（市場）を定期開催し、町内外から起業を志す人材を呼び込みます。合わせて、マルシェの独立したウェブサイト構築し、出店者の募集とマルシェ開催の告知を行います。

平成 29 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

<b>(1) 宮代マルシェの開催</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>10月28日（土）、新しい村を会場とする里山マルシェを開催しました。町内外から18店が出店し、およそ2,000人の来場がありました。なお、同会場で農産物の6次化事業である「紫マルシェ」、山崎山でトラスト祭を同時開催しました。</li> <li>3月11日（日）、進修館周辺において「宮代トウブコフェスティバル」を開催しました。前年9月に悪天候のため中止となった2日間のマルシェを1日にして実施。食べ物、手工芸品の販売や製作体験など、89のお店と竹ブランコなど5種類の遊び場を用意しおよそ15,000人の来場者でにぎわいました。</li> </ul>	
<b>(2) 起業支援・空き店舗対策</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>起業支援ウェブサイト「宮代で働こっ」等を活用して空き店舗情報を発信するとともに、「宮代町空き店舗改修費補助金」制度について、利用しやすくするために店舗の家賃を補助の対象とする一部改正を行いました。</li> </ul>	

主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年）／平成 29 年度末の実績

○起業創業支援事業による町内での起業 10 件/2 件

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
宮代マルシェの開催	産業観光課、 マルシェ実行委員会	→									
町融資制度の見直し (開店支援制度の構築)	産業観光課 商工会	→									
制度のPR、ウェブサイトの開設	産業観光課 商工会	→									
起業支援・空き店舗対策 新制度の実施	産業観光課 商工会	→									

平成 30 年度 上半期の実施予定

<b>(1) 宮代マルシェの開催</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>街のにぎわい創出と産業の活性化、さらに交流人口の増加を目指して、進修館及び周辺広場で「宮代トウブコフェスティバル」を開催します。特に起業を志す方の挑戦の場としていただけるよう、町民主体の実行委員会が企画及び準備活動を行います。</li> </ul>	
<b>(2) 起業支援・空き店舗対策</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>宮代町商工会と連携し、創業セミナーを開催するとともに、広報みやしろや起業支援ウェブサイト「宮代で働こっ」等を活用して、「宮代町空き店舗活用補助金」の利用促進に努めます。</li> </ul>	

# みやしろ 宮代トウブコフェスティバル vol.3.5



--- こどもとトコトコ ---

2018.3.11(日) at 進修館



ABOUT



LIVE



EVENT  
WORKSHOP



SHOP



TIME TABLE



AREAMAP



ACCESS



REPORT

## ABOUT

みやしろマルシェ実行委員会が、  
ふだんからこどもと関わりの多い活動をしている仲間とともに送りする  
野外イベント「トウブコフェスティバル」を開催します。  
場所は「東武動物公園」すぐ近くの「進修館」。

「こどもとこどもにこどもがこどもも」

音楽、ごはん、おやつ、ワークショップ、マーケットetc…  
自然が豊かな宮代町の進修館で、こどもも大人も春の風を感じながら楽しむ一日。  
澄み渡った空の下、春の息吹を感じて、

＼レッツトウブコ！／

## 宮代トウブコフェスティバル

### 日時

2018年3月11日(日)

10:00~16:00

雨天決行

入場無料

### 場所

コミュニティセンター進修館

埼玉県南埼玉郡宮代町笠原1-1-1

[アクセスはこちら](#)

### 主催

宮代トウブコフェスティバル実行委員会



## 宮代町農業の6次化推進事業

産業観光課

### 企画趣旨

農産物の生産・加工・販売の一体（垂直統合）化を進め、農業生産関連所得を増やし農業への若者参入や定住促進を目指します。また、商業との連携も図り地域経済の活性化を図ります。

### 平成29年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

- (1) 明日の農業担い手支援 6次化推進事業補助金制度のPR**  
 ・既に加工施設の改修事業の実施に向けて相談のあった農家（1名）に対し、事業計画の作成や申請手続等の支援を行い、補助金を交付しました。
- (2) 町の6次化商品のPR支援**  
 ・10月28日（土）に新しい村で「紫マルシェ」を開催し、紫色の農産物（野菜及び果実）を素材とした加工品のPR・販売支援を行いました。
- (3) 商品開発支援**  
**《宮代町の地域伝統食の発掘》**  
 ・秋冬野菜を使ったみやしろの伝統食の掘り起こし調査を引き続き実施し、調査の成果を「宮代町郷土の味調査報告書」としてまとめました。  
**《新たな6次化商品の開発》**  
 ・新たな6次化商品の調査・研究をするため、「第2回宮代町6次化戦略研究会 伝統食のメニュー勉強会」を10月11日に、「第3回宮代町6次化戦略研究会 旧加藤家での試食会」を11月19日に開催しました。実際に伝統食や紫色の農産物のメニューを試食し、6次化推進に向けた議論を行いました。

主な成果目標（平成28年～平成32年）/平成29年度末の実績  
 ○6次化製品新規10品目/5品目（合計）

### 後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
明日の農業担い手支援 6次化推進事業補助金制度のPR	産業観光課	→									
町の6次化商品のPR支援、商品開発支援、「紫いも」の年間供給体制の支援	産業観光課	→									

農業の6次化：農業者が自ら作った作物を原材料として加工・製造、流通・販売までを行う取り組み

### 平成30年度 上半期の実施予定

- (1) 明日の農業担い手支援 6次化推進事業補助金制度のPR**  
 ・「宮代町農業振興事業の概要」を活用し、農家組合長会議や生産者組合会議等で補助制度の周知を行います。
- (2) 町の6次化商品のPR支援**  
 ・6次化商品のPR支援を行うため、メイドインみやしろ認証制度と連携し、宮代町産農産物を使用又は加工した商品を販売する飲食店等を「地産地消推進の店（仮称）」として認証する制度の検討を行います。
- (3) 商品開発支援**  
**《宮代町の地域伝統食の発掘》**  
 ・伝統食掘り起こし調査の成果と紫野菜を使った料理及びレシピ等についてまとめた冊子を作成します。  
**《新たな6次化商品の開発》**  
 ・新たな6次化商品の調査・研究をするため、従来取り組んできた6次化戦略研究会を組織化し「食と農の研究会」を開催するとともに、伝統食料理教室を開催し、6次化の推進に向けて取り組みます。



検索

ホーム

宮代町トップページ

暮らしの情報

暮らしの案内や手続きなど

行政情報

町の概要や取り組みなど

施設情報

施設の位置、案内など

観光・イベント

観光・歴史・イベントなど

事業者の方へ

入札、企業支援など

[トップ](#) [行政情報](#) [農業](#) [農業の6次産業化](#)

## 伝統食の発表会を開催しました

[2018年1月25日] ID:7599

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



### 宮代町の伝統食で町を元気に

宮代町で取り組んでいる農商連携による農業の6次産業化。宮代産農産物を加工し、付加価値をつけて販売することで、農業者、商業者ともに経営の安定、収益向上を図ることを目的としています。そのために、農業者と商業者と専門的なアドバイザーが一堂に会する「宮代町6次化戦略研究会」を発足し活動しています。

前回10月11日(水)の6次化戦略研究会「伝統食メニュー勉強会」で検討したメニューを、宮代町郷土資料館の旧加藤家住宅において発表する会を宮代町郷土資料館との共催事業で行いました。



郷土資料館旧加藤家住宅

#### 伝統的な「和」の空間で召し上がっていただく伝統食の数々

11月19日(日)、小春日和に恵まれた旧加藤家住宅のお座敷に、農業者、商業者、アドバイザー、副町長など12名の皆さんが集まりました。皆さんの前に置かれた箱膳には下記の通り、試食していただくメニューが並びました。

・宮代町の農家の伝統食からヒントを得たメニュー

五目寿司・黒豆呉汁・きゅうりのつくだ煮・ピーナッツ味噌・ねぎのめた

・町のイメージカラー「紫」から「紫色の農産物」を素材にしたメニュー

紫たまねぎのカナッペ・黒糖いちじくジャムのクリームチーズ添え・紫芋のココナッツミルク汁粉

これらのメニューは、宮代町伝統食掘り起こし調査を実施している、町内在住の美食プロデューサー小松美貴子さんがレシピを提案し、ゆるり蔵さん(道佛)が調理してくださったものです。



箱膳に並んだ伝統食と紫農産物メニュー

黒豆呉汁は宮代在来の黒豆をつぶしたものをに入れてあっさり仕上げられています。これは、どろりとして大豆の香りが強い呉汁が苦手な方にも食べやすいように、と工夫されたものです。

また、きゅうりのつくだ煮は、きゅうりがたくさん採れる夏にまとめて作って冷凍保存することができ、白いご飯にぴったりの常備菜です。

紫たまねぎのカナッペはお豆腐にもクラッカーにも乗せられる色鮮やかな一品、紫芋のココナッツミルク汁粉も、多国籍料理のようでありながら、お汁粉の本来のおいしさが味わえるメニューです。

今回発表したメニューのそれぞれについて、感想や課題などの意見交換が活発に交わされ、町の6次化プラン策定アドバイザーの政所利子さんからは、全国の6次化の先進事例や「実際に試食して、初めて見えてくるものがある」というアドバイスもありました。参加者からは「この箱膳のまま、どちらかのお店で出してくれたらうれしい。若い人にも受け入れられるでしょう」、「紫芋のてんぷらは意外性があって、いいかもしれないですね」といった意見もありました。

試食が終了した後は、町指定文化財である旧加藤家住宅について、郷土資料館の横内学芸員から説明がありました。参加者からは「生まれ育った家も茅葺きでした。箱膳で食べるのも久しぶりで、懐かしい」との感想も聞かれました。

町では、この発表会等での意見を踏まえて、今後、町内外の皆さんに愛され、「宮代町の名物」となるような、宮代産農産物の商品化を支援していきたいと考えています。



秋の花々も飾りました



参加者の皆さん、お話がはずんでいます。

#### お問い合わせ

宮代町役場産業観光課農業振興担当

電話: 0480-34-1111

(代表)内線262、263

ファックス: 0480-34-

1093

電話番号のかけ間違いにご注意ください！

[お問い合わせフォーム](#)

#### 産業観光課農業振興担当

##### お知らせ

[話題](#)

[補助金](#)

[農業振興](#)

[農業入門講座](#)

[宮代町農業担い手塾塾生募集](#)

[農業の6次産業化](#)

[入札・契約](#)

[申請・届出](#)

[統計情報](#)

ご意見をお聞かせください

企画趣旨

高齢化や後継者不足による耕作放棄地の増加を防ぎ、町の農村環境の維持を図るため、新規就農者を確保、育成していきます。

平成 29 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

<p><b>(1) 農業担い手塾での塾生の受入れと自立支援、里親制度の充実</b>  <b>【新規就農者の育成・確保】</b>                  ・2月10日に東京池袋で開催された「新・農業人フェア」に出展し、町の農業担い手塾及び就農支援制度等をPRするとともに、町出展ブースに来場した方（12組13人）と面談を行いました。また、フェア当日に面談を行った方を対象に3月8日及び24日に町内での「現地案内会」を開催し、4組5人の方が参加しました。</p> <p><b>(2) 「農」のあるまちづくり担い手支援対策事業補助金の交付</b>  <b>【担い手・大規模農家の確保、支援】</b>                  ・「農業振興事業の概要（29年度版）」を活用し、「明日の農業担い手支援対策事業補助金制度」の活用を提案した結果、2件の申請がありました。                  ○申請内容及び補助金交付決定額                  ア 園芸・果樹生産担い手支援事業（農業機械） 野菜包装機の導入 1,802,790円                  イ 園芸・果樹生産担い手支援事業（栽培施設） 灌漑設備の導入 901,800円</p> <p><b>(3) 町外の大規模農家や農業法人等による町内への農業参入の促進</b>  <b>【民間企業・法人等による町内への農業参入の積極的誘致】</b>                  ・（有）モンテローザファームによる町内への農業参入に際し、11月16日に町と法人との間で「企業・法人の農業経営参入に関する協定」を締結しました。                  ・モンテローザファームでは、12月1日より大字東条原及び須賀地内の農地（約2.3ha）において営農を開始し、パイプハウス等の生産基盤の整備を行い、水菜、リーフレタス、パクチーなどの葉物野菜の栽培を開始しました。</p>
---

主な成果目標（平成28年～平成32年）/平成29年度末の実績

○新規就農者の確保5人/4人

後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
新規就農者の育成、確保	産業観光課	→									
担い手・大規模農家の確保、支援	産業観光課	→									
民間企業・法人等による町内への農業参入の積極的誘致	産業観光課	→									

平成30年度 上半期の実施予定

<p><b>(1) 農業担い手塾での塾生の受入れと自立支援、里親制度の充実</b>                  ・新たな就農希望者の誘致・獲得に向けて、引き続き、「新・農業人フェア」をはじめとする就農相談会やイベント等へ積極的に出展し、町の新規就農支援事業のPRを行います。                  ・研修中の安定した生活基盤（生活支援・家賃等補助）の確保を図り、塾生が実践研修に専念できる環境を整備するため、「宮代町農業担い手塾当農研修奨励金制度」を創設します。</p> <p><b>(2) 「農」のあるまちづくり担い手支援対策事業補助金の交付</b>                  ・「農業振興事業の概要（30年度版）」を活用し、担い手農家に対して補助金の活用を提案するとともに、補助制度の活用について相談のあった農家への申請手続等の支援を行います。</p> <p><b>(3) 町外の大規模農家や農業法人等による町内への農業参入の促進</b>                  ・さらなる遊休農地等の利活用を図るため、埼玉県及び農地中間管理機構等の関係機関と連携を図り、企業の農業参入を促進します。</p>
--



## 企業・法人の農業経営参入に関する協定締結式を開催しました

[2017年11月21日] ID:7527

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



### 企業・法人の農業経営参入に関する協定締結式を開催しました

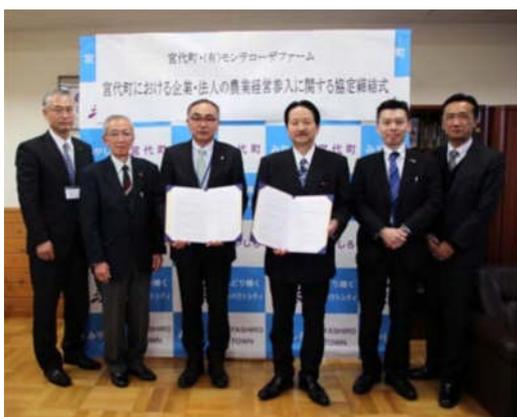
宮代町では、地域農業の持続性の確保や遊休農地等の利活用を図るため、民間企業や法人等による町内での農業経営への参入を積極的に促進しています。

11月16日に、居酒屋チェーンを全国展開するモンテローザグループの子会社「有限会社モンテローザファーム」が大字東条原及び須賀地内の農地で農業経営を開始するのに伴い、町とモンテローザファームとの間で「宮代町における企業・法人の農業経営参入に関する協定」を締結しました。協定の締結により、協力連携関係の下、地域内の遊休農地を含む農地の活用や新しい村森の市場結を拠点とした野菜の出荷・学校給食への供給などの地産地消への取り組みを推進していくこととなりました。

今回参入する農地は、町が地域の農家の方を対象に実施した「農地の貸付意向調査」で貸付意向のあったもので、大字東条原と須賀地内の農地（約2.3ha）を借り受けることになったものです。また、借り受けた農地は全て「農地中間管理機構（埼玉県農林公社）」の事業を活用しました。モンテローザファームでは、12月からビニールハウス等の栽培施設の整備を開始して、水菜やグリーンリーフ等の野菜栽培を行う予定です。



新井町長（左）とモンテローザファーム大神社長（右）



左から南沢副町長、折原農業委員会会長、新井町長、大神社長、大神常務、モンテローザ商品部 中川部長



モンテローザファームの参入農地

**お問い合わせ**

宮代町役場産業観光課  
農業振興担当

電話: 0480-34-  
1111 (代表) 内線  
262、263

ファックス: 0480-  
34-1093

電話番号のかけ間違いに  
ご注意ください! ——

 お問い合わせフォーム

産業観光課農業振興担  
当

- [☐ お知らせ](#)
- [☐ 話題](#)
- [☐ 補助金](#)
- [☐ 農業振興](#)
- [☐ 農業入門講座](#)
- [☐ 宮代町農業担い手  
熟熟生募集](#)
- [☐ 農業の6次産業化](#)
- [☐ 入札・契約](#)
- [☐ 申請・届出](#)
- [☐ 統計情報](#)

# 宮代町農業生産基盤整備推進事業

産業観光課

## 企画趣旨

農業生産基盤の整備を推進し、農業生産の効率化・省力化を図るとともに、特定の担い手への農地集積化を推進し、農作業環境の向上を目指します。

## 平成 29 年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

- (1) 集落営農についての情報発信**
- 既に 29 年度から共同活動に取り組んでいる「若宮地区陸田管理組合」に加え、30 年度からの共同活動の実施に向けて準備を進めてきた前原・中地区並びに宮東内野地区において、3 月 10 日に「中地区水田管理組合」が、3 月 25 日に「内野地区農地管理組合」がそれぞれ設立されました。
- (2) 小規模農地基盤整備事業補助事業の推進**
- 農家に対し補助事業の積極的な活用を引き続き呼びかけた結果、29 年度では 10 件の補助申請がありました（暗渠排水施設整備事業 1 件 水田区画拡大事業 9 件）。
- (3) 用排水路の整備**
- 県費単独土地改良事業を活用した農業用排水路（字山崎地内 延長 254m）のコンクリートフリームへの改修工事を実施しました。
- (4) 過度な経費負担を伴わない基盤整備事業の研究**
- 「水田農業に関するアンケート調査」結果説明会を 1 月 26 日、27 日に若宮集会所及び宮東集会所で開催し、「宮東・中島地区」をモデル地区として、今後農地の集積・集約化及び共同化に向けて勉強会等を実施していくことになりました。

主な成果目標（平成 28 年～平成 32 年）/平成 29 年度末の実績

○農地の集約面積（利用権設定面積）105ha /95ha

## 後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度									
		H28		H29		H30		H31		H32	
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下
小規模基盤整備事業の実施	産業観光課	→									
農業用排水路の改良	産業観光課	→									
集落営農の推進、埼玉型圃場整備事業の検討	産業観光課	→									

## 平成 30 年度 上半期の実施予定

- (1) 集落営農についての情報発信**
- 30 年度から新たに「多面的機能支払交付金」の事業採択を受けて共同活動に取り組む「中地区水田管理組合」及び「内野地区農地管理組合」による円滑な事業実施に向けた支援を行うとともに、他の地域・地区へ波及させていくため、引き続き、農家組合長会議や農業委員・農地利用最適化推進委員の会議等を通じて情報提供を行います。
- (2) 小規模農地基盤整備事業補助事業の推進**
- 「農業振興事業の概要（30 年度版）」や農業委員会だより・HP等を活用し、農家に対し補助事業の積極的な活用を引き続き呼びかけていきます。
  - 申請希望者に対しては、事業実施に向けた申請手続等の支援を行っていきます。
- (3) 用排水路の整備**
- 県費単独土地改良事業を活用した、字姫宮地内の土水路（延長 288m）のコンクリートフリーム水路への改修工事の実施に向けた測量設計を行います。
  - 笠原沼落川の一部において川床の改良工事を行い、排水機能の改善を図ります。また、その他用排水路についても補助要望等を行いながら事業化を図っていきます。
- (4) 過度な経費負担を伴わない基盤整備事業の研究**
- 引き続き、農業委員会及び農地利用最適化推進委員と協議しながら、「宮東・中島地区」において、将来の農地の集積・集約化に向けた勉強会等を実施するとともに、県内の他地域で実施されている集落営農や基盤整備の取組事例の視察等を行います。



[ホーム](#)

宮代町トップページ

[暮らしの情報](#)

暮らしの案内や手続きなど

[行政情報](#)

町の概要や取り組みなど

[施設情報](#)

施設的位置、案内など

[観光・イベント](#)

観光・歴史・イベントなど

[事業者の方へ](#)

入札、企業支援など

[トップ](#) [行政情報](#) [農業](#) [農業振興](#)

## 農地の集積・集約化に向けて

[2017年5月25日] ID:5757

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます



### 農地の集約化・集積に向けて

#### 趣旨

宮代農業の基幹である稲作農業にとって最大のコストとなっているのは、生産基盤の脆弱性であり、特に1区画あたりの面積が小さいことがその最大の要因となっています。今日の米価の低迷や農業の担い手の減少、遊休農地の増加という稲作農業を取り巻く環境が厳しい中、生産者個々の努力による生産コストの低減には限界があると思われます。今後、さらに生産コストを下げ、生産効率の向上を図り、持続可能な農業経営をしていくためには、「農地の集約化や共同化」「耕作条件の改善（基盤整備）」への取り組みは避けて通れない重要な課題であると考えています。

そこで、町では、こうした課題を解決し、農地の集約化や基盤整備に結び付けていくための取り組みをスタートします。

#### 宮代の農地の集積・集約化をする上での課題等

農地の集積・集約化をする上では、次に掲げる課題が挙げられます。

- ア 圃場整備や水路整備などの基盤整備が未実施の地域が多いこと。
- イ 水田区画面積が小さいこと。
- ウ 担い手農家への農地集積は、いわゆる“人への集積”であり、面的に集約されていないため分散していること。
- エ 担い手農家が少ないこと。
- オ 転用への期待等、農地に対する資産的意識が高いこと。

#### 課題解決に向けて

宮代町において、今後一層の農地集積・集約化を進めて行くためには、何よりも生産性の更なる向上が不可欠であり、生産コストの低減を図る上でも、“面的な集積・集約化”を念頭に入れて進めていく必要があると考えています。

そこで、「農家意向調査」を実施して、農地所有者や耕作者等からの意向を踏まえ、一定の理解が得られて、今後、面的集積・集約化への道筋が立つようであれば、「埼玉型圃場整備事業」や「農地耕作条件改善事業（農地中間管理事業による基盤整備事業）」等の基盤整備事業の活用・実施を視野に入れて推進していく必要があると考えています。

耕作条件の整備を実施することで、例えば、畦畔除去による区画拡大や暗渠排水整備による排水不良の解消など大きな効果が得られ、当町の課題である農地の区画拡大等耕作条件の改善が進むことによって担い手農家による更なる経営規模の拡大や耕作農地としての水田の活用・保全に繋がっていくものと考えています。

#### 推進エリアの選定

今後、農地の集積・集約化を推進していく上で推進エリア候補地を選定するための要件項目を、次のとおり設定します。

- ア 「宮代町農業振興地域整備計画」に掲げる「水田農業促進エリア図」に位置づけられている水田であること。
- イ 実現性の高いエリアであること（＝ニーズが高いところ）。
- ウ 担い手経営体が確保されていること（担い手候補者を含む）。
- エ 埼玉型圃場整備や中間管理機構の整備事業の活用が見込めること。
- オ 他の地域と比較してモデル事業となり得ること。

これらの要件項目を踏まえ、今後農地の集積・集約化を推進していく推進候補エリアについて農業委員及び農地利用最適化推進委員の皆さんと協議を重ね、農業振興地域内の農用地で、水田エリアに位置づけられ、水田が連たんする圃場から、モデル地域として百間地区内で2地区、須賀地区内で2地区を選定しました。

## 水田農業に関するアンケート調査について

---

町では、農地集積・集約化に向けた取組みを実施するための方策を検討するため、現在の営農状況や今後の意向等についてアンケートを実施いたしますので、ご協力の程、よろしくお願いします。

実施時期：平成29年6月

対象者：選定した4つの推進エリア内の水田で耕作する農家（又は水田を所有する農地所有者）の皆さま

方法：対象者の皆さまに郵送にてご送付いたします。ご記入の上、同封の返信用封筒にてご返送をお願いします。

※ご不明な点がございましたら、担当までお問い合わせください。

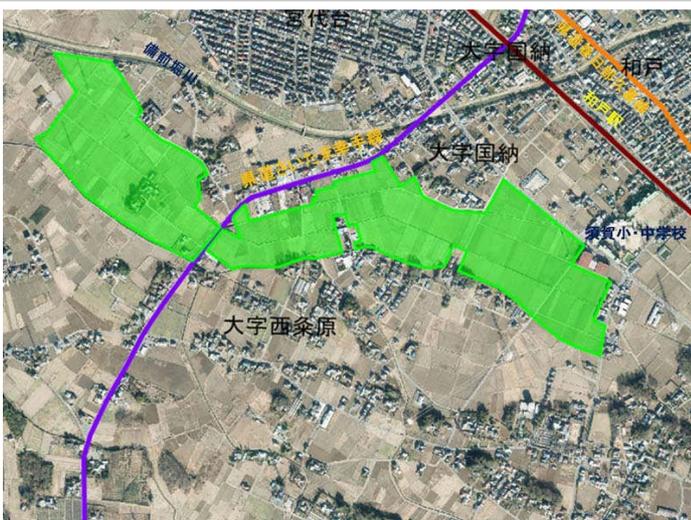
### 百間地区アンケート対象地

---



### 須賀地区アンケート対象地

---



## 公共施設再編第2期計画

企画財政課、教育推進課

### 企画趣旨

近い将来に訪れる更新時期を前にして、人口減少、少子高齢化が進んでおり規模の面からも、財政負担の面からも現状と同様のフレームでの施設更新は適切ではありません。次代のニーズ、行政需要に応じた適正規模の施設へと再編・集約を図ることで持続可能な行政運営を目指します。

### 平成29年度 下半期の実施内容／工程実施状況【完了】

<b>(1) 小中学校の適正配置にあたっての取組み</b>	
・小中学校の再編計画は長期に亘ることから、施設の長寿命化対策についても検討しました。しかし、今後も、課題として「児童生徒数減少」、「学校施設建替」があることには変わりはなく、児童生徒数の推計など、その動向等を引き続き注視・検証しました。	
・保護者や地域住民の意向を反映するための情報提供の一環として、小中学校の再編にあたっての現状や課題を教育委員会だよりなどで発信しました。	
<b>(2) 借地の解消に関する方針の策定</b>	
・西原自然の森用地を平成30年度中に購入するために、地権者と交渉するとともに、次年度予算の確保をしました。また、借地については、取得する施設や年度等の具体的方針について決めました。	

### 主な成果目標（平成28年～平成32年）／平成29年度末の実績

○公共施設等総合管理計画の策定／公共施設等総合管理計画の策定（平成28年度達成済）

### 後期実行計画で示した工程

実施内容	実施主体	実施年度												
		H28		H29		H30		H31		H32				
		上	下	上	下	上	下	上	下	上	下			
公共施設等総合管理計画の策定	企画財政課	→												
小中学校適正配置・公共施設再編	教育推進課 関係課	→												
借地の解消	企画財政課	→												

### 平成30年度 上半期の実施予定

<b>(1) 小中学校の適正配置にあたっての取組み</b>	
・小中学校の再編計画は長期に亘ることから、施設の長寿命化についても検討します。	
平成30年度においては、中学校において劣化診断を実施し、施設の実態把握、老朽化状況の把握を行う予定です。	
・小中学校の再編にあたっての現状や課題を教育委員会だよりなどで発信します。	
<b>(2) 借地解消の取り組み</b>	
・西原自然の森用地については、地権者との交渉を行い、下半期での購入に向けた調整を図ります。	
また、借地については、具体的方針に基づく9施設の借地を優先的に取得する方向で、担当部署と調整を図ります。	